第171回

電子物理工学セミナー

Special Seminar in Physics and Electronics Dept.



by 鈴木 剛 Dr. Takeshi Suzuki

大阪大学 大学院生命機能研究科　准教授

Date 2026年 11月13日 金 15:00-16:30 於：B４棟 東K３０１

Title 超高速分光による非平衡量子物性の解明

Abstract

近年、レーザー技術や放射光技術の飛躍的な進歩により、光励起後の固体における非平衡状態に関する新たな現象が次々と明らかになり、物性物理学の研究に革新的な視点が加わっている。さらに、X線自由電子レーザーの登場により、フェムト秒スケールで格子ダイナミクスを直接観測できるようになり、非平衡状態における構造変化やその発現機構が急速に解明されつつある[1]。これにより、様々な量子物質において、従来の平衡状態では見られない新奇な光誘起現象が続々と報告されている。本セミナーでは、講演者がこれまでに行ってきた最先端の時間分解計測技術を駆使した研究成果を紹介し、今後の展望について議論する。

References

[1] T. Suzuki *et al.*, Phys. Rev. B **108**, 184305 (2023).

講演に関するお問い合わせ先：電子材料コース 渋田昌弘　shibuta@omu.ac.jp